

令和5年度 ポータブル発電機操作研修会に参加しました

令和5年6月30日

仙台市宮城野障害者福祉センター

令和5年6月29日（木）に仙台市宮城野障害者福祉センターにて、災害時において電源を確保するためのポータブル発電機操作研修会が開催されました。

研修会には、仙台市障害者総合支援センター2名、泉区役所1名、宮城野区役所2名、当センターより12名、計17名の職員が参加しました。

研修会では、ポータブル発電機の操作に関し、基礎知識と共に必ず屋外で使用することやコードリールの使用時は発火防止の為にリールを出し切って使用するなどの注意事項を確認し、各自ポータブル発電機の始動・通電・停止が行えるよう操作訓練を行いました。

ポータブル発電機の扱いに慣れていない職員も多く、操作手順に戸惑い、始動に苦戦する姿も見られましたが、徐々に円滑に操作できるようになり、ポータブル発電機の操作に関して習熟出来る大変良い機会となりました。

当センターでは8月に地震を想定した防災訓練を予定しており、その際に振り返りとしてポータブル発電機の操作訓練を再度行う予定です。

今後も防災にかかる様々な訓練に積極的に参加していくと共に、当センターでも防災訓練を継続的に実施し、各関係機関との連携を密に図りながら、地域防災力の強化に努めて参ります。

